



BULLETIN

Kyoto wings

2024. 6
Vol.444

京都ウイングワイズメンズクラブプリテン2024年6月1日発行/第37巻 第1号 通巻444号
HPアドレス <http://www.kyotowings.com>

会長 President 山田祐輔/Yusuke Yamada
副会長 VicePresident 青倉国土/Kokushi Aokura・中村誠司/Seiji Nakamura
書記 Secretary 木下敬悟/Keigo Kinoshita・佐々木貫二/Kanji Sasaki
会計 Accountant 長谷川卓哉/Takuya Hasegawa・本田悠佑/Yusuke Honda

★クラブ会長主題 「未来への架け橋」

- 今月の聖句 その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸に鍵をかけていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。
新約聖書 ヨハネによる福音書 20 章 19 節

『一年を振り返って』

山田 祐輔

まず初めに、一年間支えてくださった、三役、役員、メンバーの皆様本当にありがとうございました。21期で入会させて頂いた時から、いつかは会長をやりたいと思いながら活動を続けてきましたが、その一年がもうすぐ終わろうとしています。会長を拝命した時は、まさかこのタイミングで!?!と言う思いもあり、1年間続けていけるか不安でしたが、皆様の甚大なご協力があり、何とか任期を満了することが出来そうです。1年間を振り返って、今から思えばもっと出来た事があった様に思いますし、やらなければいけなかった事も沢山あったと思います。仕事の面で余裕がなく、気持ちをワイズに振り切れなかった部分もあり、自分自身もやもやしてる時期もありました。その度に、メンバーの皆様から、叱咤激励を頂いたおかげで、何とか続けて来れたと思っております。また、会長をやらせて頂き、ウイングクラブの事はもちろんですが、他クラブの会長やメンバーと話す機会が増えた事はとてもいい経験になりました。この1年間の経験を糧に、更に成長していきたいと思っておりますので、今後とも御指導御鞭撻の程、宜しくお願い致します。

最後に、メンバー、メネットの皆様、並びに、私のワイズ活動に関わって頂きました全ての方に御礼申し上げます。1年間有難うございました。PS 武村京都部長、1年間本当にお疲れ様でした。

確実に私よりも忙しい中でも、生き生きとした武村部長の姿に、何度も励まされました。有難うございました。

DATA OF MAY

	第1例会	第2例会
●5月在籍者48名		
メンバー	38名	30名
メネット	0名	6名
コメット	0名	0名
ゲスト	2名	12名
ビジター	4名	0名

●5月月間メイキャップ者数	0名
●5月月間出席率	88.6%
●BFポイント 切手	0 pt 累計 0 pt
5月分 現金	0 円 累計 0 円
●ニコニコ 5月分	0 円 累計 125,510円
●ファンド 5月分	69,600 円 累計 387,194円

6 月の強調テーマ

H
先人の知恵と経験を学び新たな100年の歴史をつくりましょう。
遠藤通寛ヒストリアン (大阪泉北)

評価と引継ぎ

年を振り返り、互いを認め合いワイズに感謝をしよう。

深谷聡理事 (名古屋)

☆国際会長 (IP)

Urlik Lauridsen (Denmark)

主 題: "Let Your Light Shine"

"輝かそう、あなたの光を"

スローガン: "Good Communication Is the

Cornerstone in Every Cooperation"

"良いコミュニケーションは、全ての

協力関係の基礎である"

☆アジア太平洋地域会長 (AP)

Keiko Tonegawa (Japan)

主 題: "Be the light for change"

"変革のための光となろう"

スローガン: "Shine and empower through

fellowship"

"親睦を通じて輝き、力を得よう"

☆西日本区理事 (RD)

深谷聡 (名古屋)

主 題: "未来に灯そう(ともそう)希望の光り"

"Let's illuminate the light of hope

for the future"

副 題: "互いに認め合おう 世界の友と"

"Let's recognize each other with

our friends from all over the

world"

☆京都部部长 (DG)

武村 松一 (京都ウイングクラブ)

主 題: "仲間を増やそう"

"Make more friends"



CHARTERED 21.NOV'87
CLUB OFFICE
SANJO-YANAGINOBANBA
NAKAGYO-KU, KYOTO 604-8030 JAPAN
TEL (075) 231-4388 FAX (075) 255-2805

1 年を振り返って

中村 誠司 副会長

何度目の三役会は分からなくなりましたが今期は副会長をやらせて頂きました。副会長という重要なポジションにありながら私用に追われてしまい十分に役目を果たせなかった感があります。とはいえメンバーに恵まれ楽しい1年になりました。次期はのんびり過ごす事にします。

青倉 国土 副会長

今期は副会長として始まりましたが、京都部部会の書記の仕事が想像以上に大変だったうえ、オータムフェスタ、チャリティラン、さくらフェスタの実行委員長、次期会長の準備と、あつという間の一年でした。次期は会長として頑張りますので皆様ご協力お願いいたします。

佐々木 貫二 書記

まずは、ありがとう木下書記に感謝します。今期始まる前から京都部部会実行委員長とし活動させていただきまして、上半期、書記の仕事は木下書記に丸投げな状態でした。本当に助かりました。下半期に入り書記として役に立って活動しようと思っていましたがあまりにも目に見えない疲労が溜まりまくり今だに木下書記に甘えています。笑でもとりあえず山田会長期楽しく三役、役員がまとまっていけるようムードメーカーとし残りわずかですが頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。

木下 敬悟 書記

今期一年は大変お世話になりました。もっともっと書記業務の軽減ができればよかったです…次期以降もメンバーの皆様ご協力をお願いします。

本多 悠祐 会計

今回で2回目の会計でしたが、何回計算しても数字って合わないものなんですね。今回も色々勉強させてもらって感謝しています。三役、役員、メンバーの皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。

長谷川 卓哉 会計

共に会計をした本多ワイズとは会計業務を分業し、非常に円滑に業務を遂行する事ができました。彼の類稀な集金能力と釣銭の準備といった気遣い、本当に助かりました。中村副会長には年間を通して会計業務の指南及び監督をして頂き、自己の研鑽になったと実感しております。ありがとうございました。山田会長！任期満了まであと少し、全力投球でいきましょー

天根 静也 Yサ委員長

自分が会長の時よりもワークにはたくさん参加したんじゃないかと思います。委員長をしているおかげでリーダーをしている娘とも自然な形で様子がうかがえたのがラッキーでした。1年間Yサ事業にご協力ありがとうございました。

篠原 寿一 CS委員長

久しぶりの委員長で、1年前コロナが2類から5類に引き下げられ、すべての事業が再開されました。今まで何もなかったのが、1年間がんばりましたが大変しんどかったです。おかげさまで皆様の協力もあり何とか乗り切ることができました。新しい事業の取り組みを試みましたが、この部分は次期へとバトンタッチすることになります。次期も地域奉仕委員会をよろしく願います。

中島 敬泰 EMC委員長

委員長になって、例会、事業委員会、役員会、ワイズ塾等々、体力的にはとつても辛い1年間でした。半面、メンバーの皆さんに会い、話し合い、いろいろな気づきを得るとつても大事な、大切な時間を持つことができました。この1年間経験したものを大切にしたいと思います。感謝

稲垣 康生 IBC委員長

連続2期IBC委員長を務めさせて頂きました。DBC、IBCの締結が目標でしたが、締結できませんでしたので本意な結果となってしまいました。特にIBCでは文化や考え方の違いなどがあり、ランチや金浦などの締結がどれだけ凄いな事を痛感致しました。また次期もIBCに向けて動き出しますのでしっかりバトンタッチ出来るように協力したいと思います。

佐藤 昌利 ファンド委員長

今期のファンド委員ですが、期の始めと途中で吉岡ワイズと森野ワイズの退会という非常に残念な事があり、大きな戦力を失ったと思います。そのような中、ご協力いただきました委員会メンバーの河原ワイズ、奥田ワイズ、そして担当三役の長谷川ワイズ、また共同委員会を開催いただいた錦織ワイズに感謝しております。委員長を終えて、予算が未達となった事を何より残念に思っております。心からお詫び申し上げます。

今村 隆宏 ドライバー委員長

37 期を振り返って見ると、インザグリーンの納涼例会に始まりソラシドキャンプを例会扱いにしたり、トップス、ウェルクラブとの合同例会をさせて頂いたりもしました。青島様をゲストスピーカーに迎えたウエカム例会。ウイング討論例会など深く議論をしたいとの想いで開催したドライバーアワーや一泊例会は次期も継続して欲しいと思います。ドライバー委員の皆さんのご協力でなん

とか心に残る例会ができたと思います。最後の引き継ぎ例会まで宜しくお願い致します。

錦織 秀臣 ブリテン委員長

今期を通じ、多数のメンバーに原稿のご協力を賜り、ありがとうございました。ブリテン編集作業を通じて、多くのメンバーが、多様な事業、京都部の活動に参加し活躍していることを再認識することができました。

5月の例会

第1例会

日時： 5月9日 (木) 19:00～

場所： WITH YOU

プログラム： 京都ウェルクラブ合同例会

ドライバー委員として早めの集合に間に合わせるべく新京極から寺町を通り、地下鉄の駅から例会場の「ウイズ・ユー」に向う。常なら駅からプリンセスまで特段興味を引く人や物・店もなく、ほんの2～3分歩くだけで例会場に着いてしまうが、今回は誘惑が多い。それを振り切って会場には集合時間少し遅れて到着。委員各位の段取りよく、すでに準備はほぼ終わっていて後悔の念(遅刻?誘惑?)が頭をよぎる。とにかく、おそらく従業員の方々が驚いたであろうはずのワイズメン他が常になく続々と集まり、湧田ウエル会長と山田ウイング会長の共同作業での開会点鐘で合同例会が始まった。殆どウイングからの報告となったインフォメーションのあと、ウイングの必要例会出席等を果たされた佐藤博人さんの入会式が行われ、一見ウイング主導で進められているように見受けられるが、実はウエル奥村ドライバー委員長とウイング今村ドライバー委員長との綿密な打ち合わせの舞台裏があった。くじで指名に当たった両クラブの代表メンバーも5分のスピーチをそつなくこなし、いよいよ食事タイム。これも粋な計らいで、短時間ながら酒類の飲み放題がついていて、メンバー間の交流盛り上がり大いに貢献してくれた。そしてビジター出席いただいた鶴丹谷次期日本区理事差し入れの、美味で有名なパイが出席メンバー全員の舌をうならせる。その盛り上がり

が食事の時間をオーバーさせ、メインプログラムである大橋EMC主査の報告・動画によるソラシドキャンプの報告時間が圧縮され心配されたが、北川キャンプ実行委員長にうまくまとめていただき、キャンプの意味や意図が参加メンバーにしっかり伝わったことと思われる。少しだけ例会時間延長となったが、今月お祝い対象の両クラブメンバへの祝福も終え、両クラブ会長の息がぴったり(?)の閉会点鐘で幕を閉じる。すでに予定の文字数が大幅にオーバーし、40名強が参加したこのあとの二次会の興味ある話に触れる余裕がなくなった。

(藤田 寿男)



第2例会

日時： 5月19日（日）

場所： LOGOS LAND

プログラム： ファミリー例会

毎回ですがドライバー委員長はじめドライバー委員の方達が子供達やメネットさんも楽しめる企画を考えて頂き楽しい会になりました。私自身も今回は娘と2人で参加させて頂きましたが高校生になった娘を皆さんが大きくなったとかお姉さんになってきたね。とか言ってもらえる事に喜びを感じましたし、他のメンバーさんの子供達も大きくなっていく年月を感じれる事は他では経験できない温かい場所だと再認識させて頂きました。

（小田 竜哉）



5/30 ワイズ塾／京都YMCA

京都YMCAにて、本年度第4回目で最終回となる中島ワイズによるワイズ塾が、メンバー14名と、直前に入会オリエンテーションを受けたばかりのメンバー候補者2名の参加をもって、開催されました。

本日のテーマは「イエスキリストに示された愛と奉仕」で、中島ワイズから、ワイズメンズ国際協会の国際憲法・第2条1項や、西日本区の定款・第2条2項には、「イエス・キリストが示された愛と奉仕の実践を目指す」と規定されていること、ここに愛とは主としてアガペー（報酬を求めない愛）と考えていること、年に1回でもいいのかかるワイズメンの基本理念である「愛と奉仕の実践」を意識する機会を持ってほしいとのメッセージが述べられました。（錦織 秀臣）



5月の事業参加

5/25 成望館ふれあい祭／成望館

5月25日(土)に3年ぶりに成望館ふれあい祭が開催された。ウイングとして、商品の販売は行わず、利用者さんや所員さんの販売のサポートや準備・片付けをさせていただいた。急遽に連絡をいただいたために参加できたメンバーは少なく感じたが、仕事の合間に顔を見せ利用者さんや所員さんと交流されたメンバーもいてコロナ禍であまり対面での交流はできていなかったが絆の深さを感じられる一日でした。（木下 敬悟）

バースデー・アニバーサリーは、
メンバーのみの公開となります。

YMCA NEWS :



サマーキャンプ・サマープログラム情報

夏休みは、お子様にダイナミックな成長の機会と環境を与える絶好のチャンスです。Y M C A では子ども達のためのキャンプとスイミング・体操のサマープログラムを実施します。ぜひ、ご参加ください。

公式サイト：<https://sites.google.com/kyotoymca.org/2024summer/>
URL または右記 QR コードを
読み取ってご覧ください。



お申込み開始：

Y M C A 会員および 2024 年度プログラム参加の方
6月4日(火) 13時～

上記以外の方 6月11日(火) 13時～

お問合せ：京都 YMCA ウェルネスセンター
(Tel) 075-255-4709

6月の予定

6日(木)	第一例会：CSアワー	19時～	H日航プリンセス京都
10日(月)	38期役員会	19時～	三条YMCA
20日(木)	37期・38期引継役員会		誠の湯
22日(土)	第二例会：引継例会		H日航プリンセス京都